



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ
2020～2021 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「集う」



◆会長 村瀬 祐治 ◆幹事 岡崎 壮男 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 長瀬 栄二郎

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1ー2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1267 回	57 名	56 名	41 名	—	73.21%
前々回 1265 回	57 名	56 名	46 名	2 名	85.71%

●点 鐘

●ロータリーソング われらの生業

●四つのテスト

●ゲスト・ビジターの紹介

●会長の時間

会長 村瀬 祐治



①本日地区大会開催に関する会議がありました。

②岐阜県は「まん延防止等重点処置」県内 16 市町村を対象にいたしました。高山市は対象になっておりませんが連休以降、市内において感染者が増えていますので来週以降の例会開催については本日の理事会で協議して参ります。休会などについて皆様に近日中にお伝えします。

③4月に春の叙勲が発表されました。メンバーの仲谷政美さんが旭日単光章を受賞されました。旭日章の6種のうち、各分野における顕著な功績のあった者へ授与されます。今まで当クラブでは、叙勲を受けた方にどのようにするか前例がないため本日の理事会にて協議して、次回例会にて対応いたします。

④会長の時間

例会には国歌を歌う、例会場には国旗を掲げるについてお話いたします。戦争中、ロータリーは発祥の地がアメリカであることからアメリカのスパイではないかと嫌疑をかけられたり、フリーメーソン（世界征服・秘密結社）の組織だという疑いをかけられました。その疑いを晴らすために、国に対して忠誠を誓うことを証明する意味で、例会で国歌を歌い、それが習慣化しました。当時は、例会ごとに特別高等警察が来て、サーベルをガチャつかせながら例会を監視したそうです。国旗も同様な理由で掲揚され今日に至っています。アメリカ以外のほとんどの国が、国旗掲揚や国家斉唱の習慣は

ないそうです。アメリカは、移民の集まりなので、アメリカ人であるという自覚を持たせる為に、国旗掲揚と国歌斉唱が盛んなようです。

●幹事報告

幹事 岡崎 壮男

◎RI 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区
ガバナー事務所より

・退会防止強化月間について

◎濃飛グループ大森ガバナー
補佐より

・GTM 報告書の送付

◎濃飛グループ住次期ガバナー補佐より

・濃飛グループ次期会長幹事懇談会延期のお知らせ

<飛騨高山国際協会より>

・令和3年度総会の議決結果について

<高山市都市提携委員会より>

・令和3年度定例会の結果について

<会報>

・美濃加茂 RC

●地区大会実行委員長 ガバナー

田中 雅昭
劔田 廣喜



地区大会の中止を発表しました。

●研修委員会 委員長 高原 清人



～グローバルな視点でローカルに活動する～

■例会の趣旨 本年度研修委員会は、活動計画一つでもある新しいロータリー情報を会員に提供し共有することで、ロータリー活動への意義を深めていただきたいと願い、本例会

を計画いたしました。コロナ禍で我がクラブも活動が儘ならないのが現実です。こんな時だからこそ、ロータリークラブの活動を見つめ直す良い機会と捉えました。

■ロータリークラブの活動

地元地域や世界のために、持ちうるリソースを最大限に生かしたい。そう願うロータリーは、これまでの長年の経験から、もっとも大きく、持続可能な成果をあげられる以下の7つの分野に重点を絞って活動しています。

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 平和構築と紛争予防 | 2. 疾病予防と治療 |
| 3. 水と衛生 | 4. 母子の健康 |
| 5. 基本的教育と識字率向上 | 6. 地元経済の成長 |
| 7. 環境の保護 | |

ではロータリーが世界でどのような活動をしているのか、7項目の活動のいくつかを具体的に見ていきましょう。



最初にウガンダでの「疾病予防と治療」です。ウガンダは HIV/エイズの感染が初めて認められた場所でもあります。HIV 人口は 120 万人以上と言われ、HIV 孤児も 120 万人以上になります。孤児であるロゼット・ナムンシさんは 17 才の若さで一家の主です。

両親が亡くなった時ロータリーは医療や食料だけでなく、子供たちが子供らしく生活できるような物資を提供することとしました。ウガンダでは二人に一人が医療を受けられません。エイズ孤児が病気になった場合、保護者は私たちロータリアンに助けを求めてきます。しかし遠隔地であるため病院に駆けつけられません。そのような場合私たちが出向いて行って検査、治療を行います。こうしてロゼットのような孤児や家族 550 人以上が医療を受けられるようになりました。ロゼッタは「看護

師になって孤児たちを救ってあげたいのです。食べるものが何もなく、病気で苦しみ泣いている子供たちを見てはいられません」と言います。両親の死を乗り越えて一生懸命生きようとしています。



次にペルーにおける「水と衛生」についてです。この国できれいな飲み水のない人々は 800 万人います。首都・リマの飲み水の 70%がリマック川を水源とし、この川の水が生活用水である井戸に、直接流れてきています。子供たちがおなかを壊したり体調を崩したりしていました。井戸の水を調査した人は汚染がひどく大変驚いていました。この水は人の飲むような水では無いということでした。川は高いレベルのカドミウム、銅、亜鉛、ヒ素に汚染されています。そこでロータリーと協力団体は、川沿いに住む 5000 件の家族に浄水フィルターを提供しました。浄水フィルターを使用している母親は、「生活が良くなり、子供達も川の水で病気になる事もなく元気に走り回っている」と感謝しています。地元の女性たちが浄水フィルターの使い方を教え合うことで、全ての地域でフィルターが使用されれば、たくさんの人々の生活も良くなるに違いありません。フィルターは子供たちの健康を守り、生活をより良いものにしてきています。次にハイチでの「母子の健康」についての活動です。ハイチは西半球で最も妊婦と乳児の死亡率が高い国で 91%の女性が自宅で出産しています。周辺の村へ行くには悪路を数時間かけて行かなければならず、頑丈な車も必要です。カナダ・トロント出身のジェニー・ハントリーさんは助産師でハイチでボランティア活動をしています。ハイチの多くの助産師は移動産科クリニックを実施しているが、あまりの悪路に阻まれ、たどりつけない地域が多くありました。しかしロータリーが医療器具を搭載したジープを提供してくれたおかげで、助産師の他 11 人のボランティアはハイチの至る所に赴けるようになりました。それでも多くの女性は移動クリニックに、数時間の距離を歩いて来なければなりません。女性はお腹の赤ちゃんの鼓動を聞き、問題がないことをすぐに検査してくれる人を求めています。あなたの健康を気に掛けているんですよと分かれば、妊娠中のケアの機会を利用することになります。ジープのお陰で今まで行けなかった地域まで、移動クリニックを拡大することが出来ます。遠い場所でも妊婦が毎月検査を受けられるようになりました。

ロータリーにとって一見地味な活動にも見えますが、そこに暮らす人々のニーズを調査し、人々に寄り添った活動を行っています。ご紹介した活動はほんの一例ですが、我々ロータリアンの仲間は、世界中のどこかでその歩みを止めることなく今日も活動しています。では、ここで日本での活動はどうでしょうか。教育の支援という観点から東日本大震災被災地での活動です。2011年3月11日マグニチュード9.0の地震が発生、最高16mの津波が襲いました。多くの方が命を落とし、地域は破壊され10万人以上の子どもたちが家を失いました。約8,000の学校が全壊または半壊しました。大槻町では5つの学校が流され2校が残りました。その2校は学校を失った生徒を受け入れました。歌うことが大好きな子どもたちに希望を与えるため、ロータリーは大槻町の学校に新しいピアノを贈呈しました。

最後に高山中央ロータリークラブはどのような活動をしているのでしょうか。当クラブはここ数年来「青少年の健全育成」を活動の主軸とし、地域のニーズに応えるような活動を行ってきました。本年度村瀬会長は、コロナ禍という悪条件の中、「地区補助金」を活用し、不登校施設「であい塾」に、先生と生徒の学習交流が図れるタブレットを11台寄贈され、國島高山市長より感謝状をいただきました。



その他「地区補助金」を活用した、「親子体験教室」「ふれあいキャンプ」または中学生を対象とした「出前講座」を実施しました。



当クラブが活動しているようにロータリーは世界中のどこかで日々様々な活動をしています。言うなれば私たちの行うそれぞれの活動はロータリーで世界と繋がっていると思えるのです。またそれがロータリークラブが世界で必要とされている意義でもあると思います。私たちが「青少年の健全育成」の為に行う事業。それに依ってもたらされるこの子どもたちの微笑みは、紛争や貧困に喘ぐ子ど

も達の微笑ときっと繋がっていると信じてロータリー活動に取り組みたいものです。

5月のお祝い

<会員誕生日>

小出 貴博	S46年5月12日
高橋 厚生	S49年5月20日
島 良明	S24年5月26日
道下 利一	S41年5月28日

<夫人誕生日>

堀口 裕之 潤子	5月30日
----------	-------

<結婚記念日>

岩垣津 亘	S53年5月8日
中田 専太郎	S58年5月21日
高橋 厚生	H15年5月24日
松之木 映一	S54年5月26日



<ニコニコBOX>

今週末5/12より4日間程「万人橋西」交差点より南へ向かって舗装工事を行いました。ご利用されている方へはご迷惑をお掛け致しますが、迂回のご協力をお願いします。

小出 貴博

先日のコンペで少しチョコレートをもらいましたのでニコニコへ。

三枝 祥一

先日は結婚記念日に素敵なお花を頂きありがとうございました。気づいたらもう36年になるんだなと。無事過ごして来られた事に感謝して。

西 美紀